

人事制度の見直しについて

提案内容	<p>多くの情報が社会を駆け回っております。これらの情報を拝見しますと、地方自治体に於いても新しい発想で一市民の協力を得て「知恵を出し合い」成果を上げておられる地方自治体があります。</p> <p>雲南市の発展の「鍵」は市役所で働く職員の皆様が人材（雲南市の宝）になってもらうことが非常に重要であると考えます。</p> <p>その人財が生まれる仕組みが必要ではないかと考えます。市役所内でも仕事に熱心で前向き雲南市の発展に取り組んでおられる職員も目にします。これらの職員の皆さんを発掘することが必要と考えます。</p> <p>喫緊の課題である（１）人口の社会増（２）雇用の創出（３）木次線の存続と発展等について、自らこれらの課題に対し解決策を提案書にまとめ市長に提案し、その部署のリーダーになってもらい政策を実行して行く制度を創っては如何でしょうか。</p> <p>制度の運用については、公募により制度を全職員に説明し職制毎に募集する。選考に当たっては公平を期するため各職制の中から１名の委員を選び５名程度で選考委員会を設置し選考委員会で選考し、案を市長に提出する。</p> <p>この制度により、その職に就いた職員は３年間職務に就き成果について選考委員会の評価を受け、その後人事参考にしてもらう。</p> <p>この制度により勤務について適正で公平に評価を行い、働き甲斐のある職場が生まれ人財が育ち、活気ある雲南市役所が出現し、希望に満ちた雲南市が実現出来ると確信します。</p>
回答	<p>人事制度の見直しについて、提案から政策実行までの具体的な提案をいただき、ありがとうございます。</p> <p>雲南市では、雲南市職員提案規程に基づき、市の施策や事務事業に関して職員が自由に提案することにより、①事務改善の推進、②施策や事業の充実、③職員の意識啓発（育成）と職場の活性化、④行財政改革の推進の実現を目的とした制度を設けております。</p> <p>現行の市の提案制度は、職員（個人又は２人以上のグループ）の提案⇒１次審査委員会（政策企画部長、総務部長、提案内容関連部局長、政策推進課長、人事課長、及び財政課長で構成）において、優秀又は採用を判定された提案⇒２次審査委員会（市長・副市長・教育長で構成）に諮る⇒市長が提案事項を実施することが適当であると判断⇒市長が当該提案事項の関係課等に対し、その実施を指示する流れとなっております。</p> <p>ご提案のように喫緊の課題をテーマとした提案についても、今後、検討をしたいと考えております。</p> <p>また、制度化まではしておりませんが、過去には、雲南地域の１市２町（奥出雲町、飯南町、雲南市）、広域連合の職員が連携して事務事業の改善や新規プロジェクトの企画にチャレンジする若手職員を対象とした勉強会も行っていました。</p> <p>雲南市の発展及び市職員の人材育成に関する貴重なご意見、ご提案をいただき、ありがとうございました。（回答部署：総務部人事課）</p>